

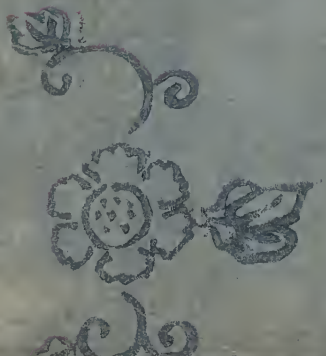
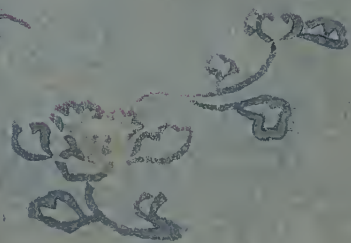
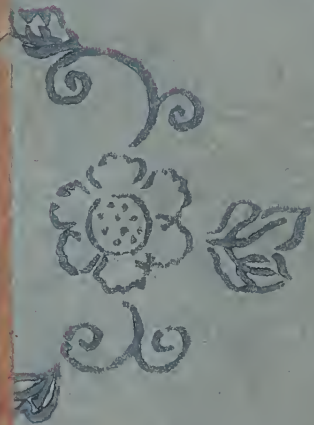
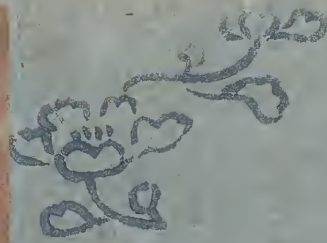
國語

玉兒おり

あ偏

風

下



風



鳳

志孝公



○ 又あー

○ ひやうすべ

○ おとろし

○ ぬき女

○ ぐいごせ

○ ちやうざ

○ ぬいへつあふ

○ うきん

○ せうけら

○ 又いら

○ ぬき佛

○ ぬきひん

○ おうに

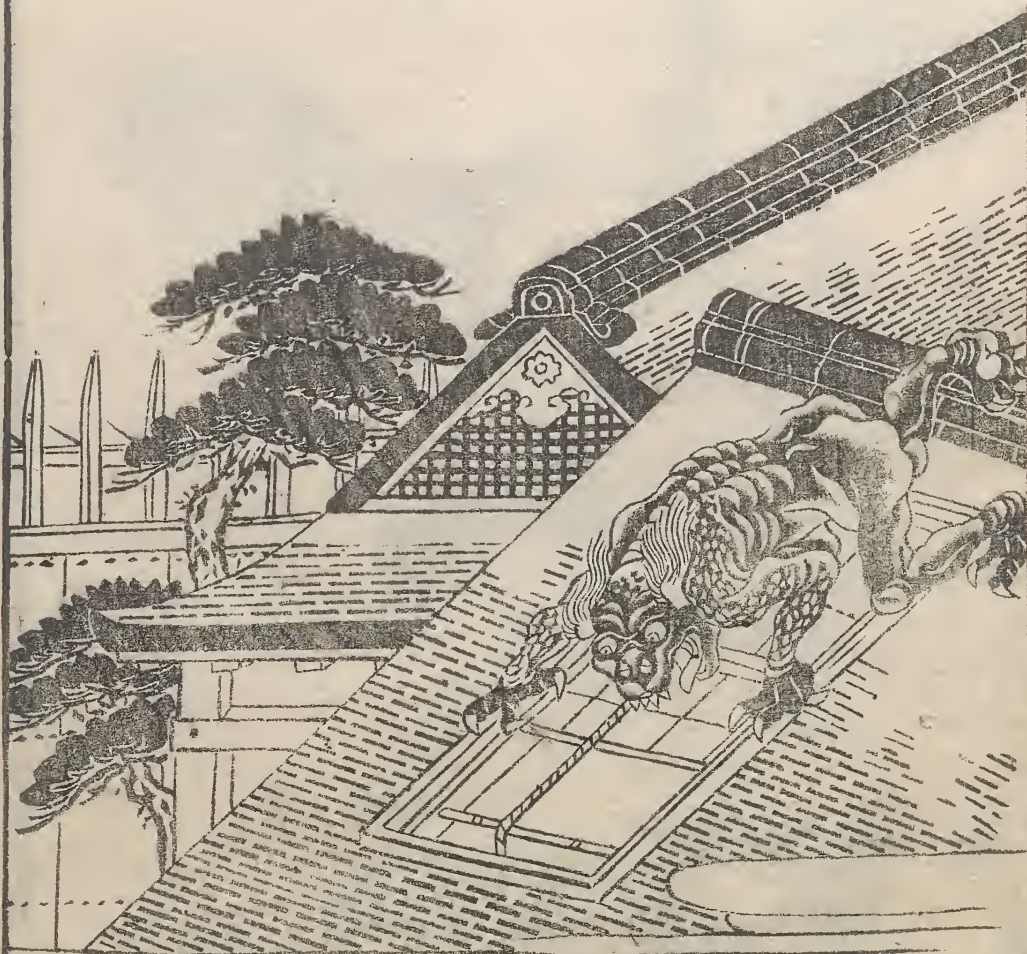
○ 赤ー

○ 牛おに

〇見哉
こゝ



○せうけら



○ ひやうすべ



○
しら



○
おとろー



ぬりやう
 塗土佛



ぬれんち
雪女



○
ゆゑにひん



○
元奥寺



○

夢
ろ
ん



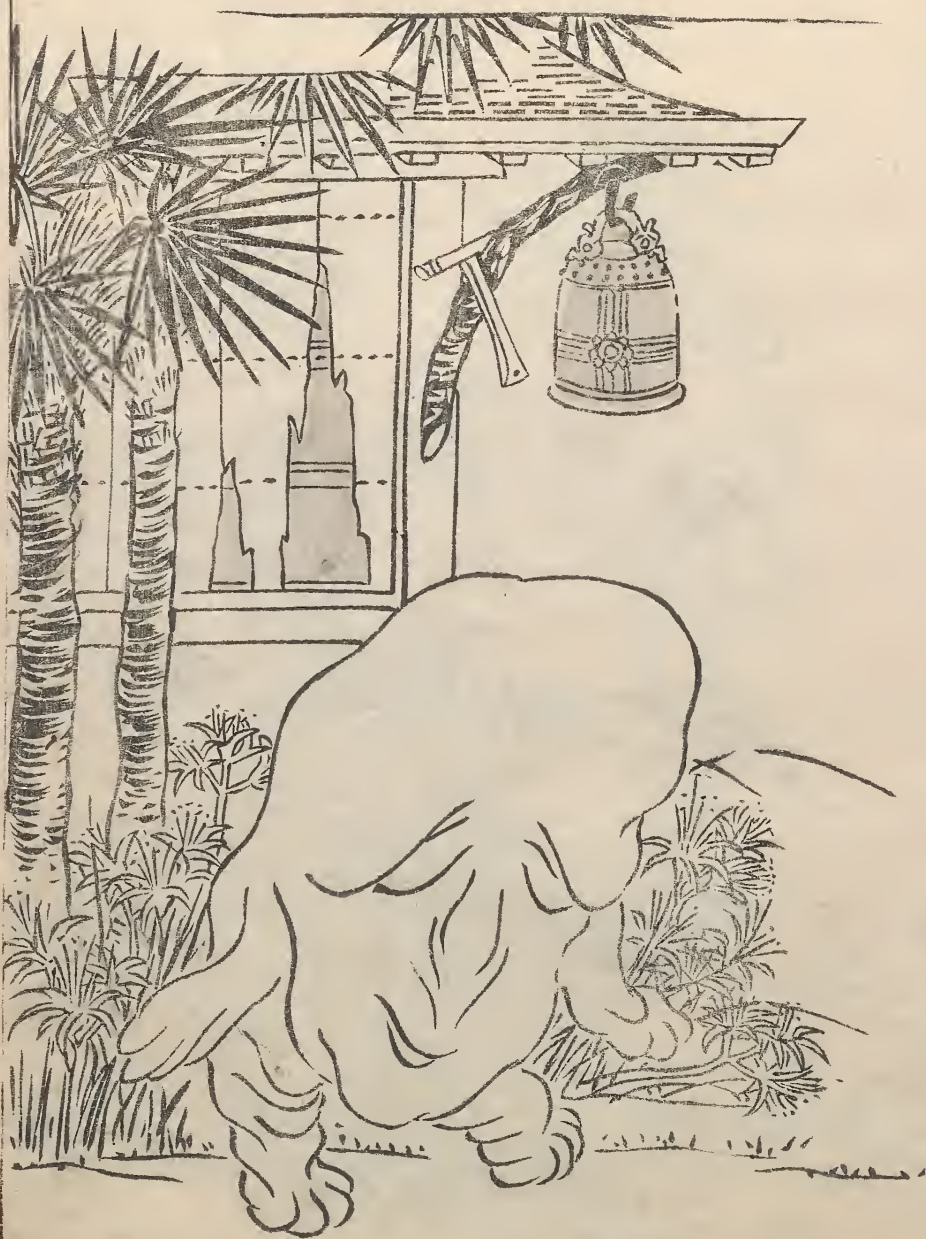
あかぢうぢう
青坊主



○ 赤舌あかした



○おひきり



○ 牛鬼 おに





詩も人心に物ゑ感へて聲を發
すゑと云語画ハ満ハ毎声の詩や
うや形あるもて聲ふゝゝみふと
くみふゝゝ情をたゝゝ感を催す
さ神をも語みゝ山海經 吾朝々
元信の百鬼夜行の道も予にれふ
學子くはふ形くも帛筆越汚る

と記し書林何某需る小頻ふまそ
いなるかたきも桜まろく清しぬ
くしり我童蒙み弄もねん
きのとみ末乃秋菊月於月窗
下石燕自跋



鳥山石蕒^ト豊房

校合門人

子興
月沙

画圖百鬼夜行後編 近刻

彫工 町田助右衛門

江戸書林

前川六左衛門

安永五^丙申春

本銀町三町目

前川弥兵衛

文化二乙丑年求板

